

令和5年度収支予算書（正味財産増減計算書ベース）

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

【公益財団法人えひめ東予産業創造センター】

単位:千円

科 目	5年度当初	4年度当初	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	[800]	[800]	[-]
基本財産受取利息	800	800	-
②特定資産運用益	[1,200]	[1,200]	[-]
基金受取利息	1,200	1,200	-
③事業収益	[102,684]	[91,494]	[11,190]
大型展示会への県ブース出展支援事業収益	25,457	21,600	3,857
中小企業新事業展開支援事業収益	3,515	3,515	-
新居浜ものづくりブランド創出・支援等事業収益	13,298	13,298	-
西条市技術展示会出展事業収益	5,492	5,492	-
製造業イメージアップ事業収益	2,168	2,168	-
新居浜市創造型研究開発支援事業収益	-	1,894	△ 1,894
新居浜市新事業・新技術開発支援事業収益	1,894	-	1,894
経営者支援事業収益	1,200	800	400
研修事業収益	3,000	2,000	1,000
メンテナンス改革推進包括支援事業収益	3,960	3,960	-
中小企業「カイゼン」支援事業収益	-	2,699	△ 2,699
プラントメンテナンス技術者・技能者育成事業収益	10,000	10,368	△ 368
新居浜市IoT推進ラボ実施事業収益	7,000	-	7,000
施設賃貸事業収益	19,000	17,000	2,000
広報事業収益	-	-	-
交流事業収益	-	-	-
高校生溶接技術競技会事業収益	6,700	6,700	-
④受取補助金等	[2,116]	[31,500]	[△ 29,384]
認定訓練助成事業補助金収益	2,116	4,500	△ 2,384
新居浜市IoT推進ラボ実施事業収益	-	8,500	△ 8,500
地域DX促進活動支援事業収益	-	18,500	△ 18,500
⑤受取負担金	[-]	[-]	[-]

⑥雑収益	[200]	[200]	[-]
雑収益	200	200	-
受取利息	-	-	-
經常収益計	107,000	125,194	△ 18,194
(2) 經常費用			
①事業費	[99,642]	[112,381]	[△ 12,739]
給与手当	24,387	28,372	△ 3,985
法定福利費	3,679	4,715	△ 1,036
支払報酬	17,208	21,589	△ 4,381
退職金掛金	743	1,048	△ 305
会議費	311	325	△ 14
旅費交通費	6,602	6,951	△ 349
図書購入費	143	134	9
消耗品費	1,201	2,139	△ 938
印刷製本費	869	1,589	△ 720
通信運搬費	756	836	△ 80
修繕費	8,282	2,380	5,902
使用料及び賃借料	15,350	12,395	2,955
租税公課	20	84	△ 64
委託外注費	16,617	26,756	△ 10,139
材料費	650	680	△ 30
光熱水費	2,380	1,904	476
交際費	40	80	△ 40
保険料	304	304	-
諸会費	100	100	-
②管理費	[12,266]	[5,494]	[6,772]
給与手当	6,343	868	5,475
法定福利費	958	144	814
福利厚生費	150	150	-
退職金掛金	193	32	161
会議費	10	10	-
旅費交通費	100	100	-
消耗品費	100	100	-
通信運搬費	70	70	-
修繕費	418	120	298

使用料及び賃借料	130	130	-
租税公課	2,561	2,561	-
委託外注費	1,000	1,000	-
光熱水費	120	96	24
交際費	30	30	-
保険料	43	43	-
諸会費	40	40	-
③減価償却費	[6,708]	[6,500]	[208]
経常費用計	118,616	124,375	△ 5,759
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 11,616	819	△ 12,435
評価損益等計	-	-	-
当期経常増減額	△ 11,616	819	△ 12,435
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
特定資産(建物修繕等引当預金)からの振替額	[6,700]	[-]	[6,700]
経常外収益計	6,700	-	6,700
(2) 経常外費用			
経常外費用計	-	-	-
当期経常外増減額	6,700	-	6,700
当期一般正味財産増減額	△ 4,916	819	△ 5,735
一般正味財産期首残高	335,309	334,490	819
一般正味財産期末残高	330,393	335,309	△ 4,916
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	-	-	-
受取負担金	-	-	-
当期指定正味財産増減額	-	-	-
指定正味財産期首残高	575,834	575,834	-
指定正味財産期末残高	575,834	575,834	-
III 正味財産期末残高	906,227	911,143	△ 4,916

◇ 借入金限度額は55,000千円とする。

補足：公益目的事業しか行わない法人の法人運営上必要な管理業務は、広い意味で公益目的事業を行うためと評価できるため、公益目的事業に関して得た財産から管理業務に充てるものは、合理的な範囲で公益目的事業財産に組み入れないことができる。例えば、寄附金(認定法第18条第1号)や公益目的事業の対価収入(同第3号)は、必要な範囲で管理費に割り振ることが可能。